

👉 **GAPの取組**
(団体認証)

J Aからつ唐津地区茶業部会

ASIAGAP

緑茶(生葉、荒茶)
ウーロン茶(生葉、荒茶)

<基本情報>

所在地：佐賀県唐津市

構成員：組合員 26名

栽培面積：75ha

品目：茶 生葉1,160t 荒茶250t

【経営理念】身近なお茶のことをもっとよく知ってもらい、
『唐津茶』を日本一の銘茶に育てたい。



<GAPの取得のきっかけ>

取引先からの要望 ⇒平成25年7月 J G A P取得
⇒平成30年11月 A S I A G A P取得

<GAP認証取得で苦労したこと>

◆ 部会員の取組意識の醸成

- ・ J G A P取得の際、現状の茶価が維持できないばかりか、取引先も振り向いてくれないのではないかと危機感があり、部会長が部会員を説得し、部会全員が取得

◆ 環境整備（ハード面の設置にかかる導入経費）

◆ A S I A G A P規則に対する理解

- ・ J G A Pの経験があり、移行は容易と考えていたが、用語等難しい部分があった。
⇒ A S I A G A P指導員の差分研修を受講



<GAP認証取得による効果や改善されたこと>

■ 販売単価の維持

- ・ 茶の価格が低迷する中、G A P認証を取得したことにより、市況を上回る単価を維持。更新費用に充てることができた。

■ 生産履歴の把握

- ・ 部会全員が取り組んだことにより、全員の生産履歴が把握でき、トレーサビリティが容易に。

■ 部会員の意識向上

- ・ 「整理整頓ができた」
- ・ 「在庫管理がしやすくなった」
- ・ 「自分が生産した茶葉に自信が持てる」

